

平成 24 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	ガリレオクラブインターナショナル
活動テーマ	ありがとう・おかげさま・おたがいさま～作業所復興応援・支援市



社会的に弱い立場の人たちは、社会全体から見たら少数の為、大災害が起きた時に、支援の手が届くのは、どうしても遅くなります。私たちのような団体は、大きなことはできませんが、草の根の活動で、こうした方々の、お手伝いをすることができます。今回、助成いただくことで、被災された東北の作業所の皆さんを神戸にお招きし、阪神淡路大震災で被災された神戸の作業所の皆さんと一緒に、『被災作業所応援市』を開催するまでに漕ぎつけました。2日間にわたり開催した応援市には、のべ 3000人以上の方が来場されました。もう、お昼のお弁当にありつけないぐらいの忙しさでした。2日目はあいにくの雨で、来場者は少なかったのですが、その分、一人ひとりとゆっくりお話することができて、かえってよかった、とお話される被災者の方もいました。

また、東北の作業所の方に、現状をお聞きし、神戸の震災後の復興の話をお聞きいただき、災害から復興への未来を考える「交流会」も開催しました。災害が起きた後の協力も、もちろん大切ですが、何より普段の活動の中で「地域住民の理解」を得ることがとても大切だということ再認識しました。例えば、避難所でお弁当をもらうときも、重度の障害をもっている方は、列に並べません。しかし、列に並んでいる人しか、お弁当を分けしてもらえず、結局、ご家族が何度も列に並ばざるをえなかったそうです。地域が結束していれば、いがみ合うことなく、譲り合い、近い他人も、力強い味方になるものです。関西と東北は、物理的には1000キロほど、離れていますが、お互いが、震災体験者ということもあり、こうした交流会は普段、聞くことのできない、本音や泣き言も言えるので、今後、震災を乗り越えて行くための、いい出会いになったと思います。これからも継続していくことで、復興の更なる力添えをしていきたいと思ひます。